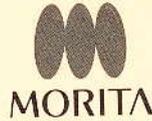


*Spaceline*<sup>®</sup>  
**Feel 21**

---

取扱説明書

製造 株式会社 **モリタ** 製作所



製造 株式会社 **モリタ** 製作所

本 社 工 場：京都市伏見区東浜南町680番地 ㊦612 ㊧(075)611-2141  
 久御山工場：京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城190 ㊦613 ㊧(0774)43-7594

販売 株式会社 **モリタ**

東 京 本 社：東京都台東区上野2丁目11番15号 ㊦110 ㊧(03)3834-6161  
 大 阪 本 社：吹田市垂水町3丁目33番18号 ㊦564 ㊧(06)380-2525

札 幌：札幌市北区北十三条西4丁目 ㊦001 ㊧(011)747-3507  
 青 森：青森市本町2丁目1番7号 ㊦030 ㊧(0177)23-5291  
 盛 岡：盛岡市上田1丁目18番41号 ㊦020 ㊧(0196)51-3836  
 仙 台：仙台市青葉区本町1丁目12番12号 山万ビル2F ㊦980 ㊧(022)264-0400  
 山 形：山形市上町1丁目13-7 コーポ山口1号 ㊦990 ㊧(0236)44-1367  
 郡 山：郡山市桑野2丁目33-1 ワンブリッチビル2F ㊦963 ㊧(0249)21-0337  
 新 潟：新潟市西堀通5番町855-3 コーリンビル8F ㊦951 ㊧(025)228-5945  
 宇 都 宮：宇都宮市平出町4318-4 T Cビル1F ㊦321 ㊧(0286)89-3919  
 水 戸：水戸市石川町1丁目4084 LLDビル4F ㊦310 ㊧(0292)51-6480  
 前 橋：前橋市南町3丁目24番5号 城南ロイヤルマンション1F ㊦371 ㊧(0272)43-3907  
 千 葉：千葉市稲毛区轟町5丁目4番20号 ㊦263 ㊧(043)252-8699  
 松 戸：流山市南流山2丁目2-7 PRIMOビル3F ㊦270-01 ㊧(0471)58-6480  
 大 宮：大宮市東大宮7丁目7番地の5 ㊦330 ㊧(048)688-4031  
 八 王 子：東京都八王子市大横町13-10 ヤマニ八王子マンション1F ㊦192 ㊧(0426)23-8881  
 横 浜：横浜市中区常盤町5丁目57番地 竹内ビル3F ㊦231 ㊧(045)651-2613  
 厚 木：厚木市愛甲944-3 モロホシビル1F ㊦243 ㊧(0462)48-4531  
 松 本：松本市大字寿小赤1047 レイクサイドK102号室 ㊦390 ㊧(0263)86-8188  
 静 岡：静岡市八幡5丁目7番14号 ㊦422 ㊧(054)283-1686  
 名 古 屋：名古屋市中区千種区仲田2丁目16番5号 ㊦464 ㊧(052)741-5461  
 岐 阜：岐阜県本巣郡穂積町高野1836-4 ㊦501-02 ㊧(05832)7-1277  
 金 沢：金沢市尾山町4-5 日海産業ビル2F ㊦920 ㊧(0762)22-0621  
 彦 根：彦根市後三条町326-6 プレジデンスMIGURI 2F ㊦522 ㊧(0749)24-8226  
 滋 賀：滋賀県栗太郡栗東町小柿9丁目11番19号 ㊦520-30 ㊧(0775)52-2121  
 京 都：京都市中京区麩屋町通三条下ル ㊦604 ㊧(075)241-3131  
 宇 治：宇治市小倉町天王55-1番地 ホワイトレジデンス1F ㊦611 ㊧(0774)20-6262  
 宮 津：宮津市鶴賀2066-69 福島ビル2F ㊦626 ㊧(0772)22-7333  
 和 歌 山：和歌山市ト半町17番地 ㊦640 ㊧(0734)31-1306  
 田 辺：田辺市新万25番地12 ㊦646 ㊧(0739)24-2433  
 船 場：大阪市中央区南船場4丁目2番24号 ㊦542 ㊧(06)251-2525  
 堺：堺市中之町西1丁目1-10 堀ビル2F ㊦590 ㊧(0722)22-7310  
 神 戸：神戸市中央区古湊通1-2-4 ユウシンビル1F ㊦650 ㊧(078)351-5575  
 岡 山：岡山市大学町3番16号 ㊦700 ㊧(086)233-5556  
 米 子：米子市角盤町3丁目91 ビアシティー305号室 ㊦683 ㊧(0859)34-6555  
 広 島：広島市中区西十日市町7番12号 ㊦730 ㊧(082)291-3531  
 高 松：高松市三条町377-4 ㊦761 ㊧(0878)66-4116  
 徳 島：徳島市蔵本町1丁目10番地 山本ビル1F ㊦770 ㊧(0886)32-8444  
 北 九 州：北九州市小倉北区黄金2丁目7番13号 ㊦802 ㊧(093)921-5386  
 福 岡：福岡市博多区比恵町1番10号 ㊦812 ㊧(092)411-9162  
 九 大 前：福岡市東区馬出2丁目1-5 ㊦812 ㊧(092)641-7122  
 福 齒 大 前：福岡市早良区次郎丸5丁目11番51号 ㊦814-01 ㊧(092)862-1414  
 長 崎：長崎市目覚町18番9号 ネオポリスめざめ201号 ㊦852 ㊧(0958)49-1620  
 熊 本：熊本市保田窪本町1000番12 丸一ハイツ402号 ㊦862 ㊧(096)381-7104  
 大 分：大分市中津留2丁目2-1 舞鶴マンション103号 ㊦870 ㊧(0975)53-1530  
 宮 崎：宮崎市清水1丁目10番39号 ㊦880 ㊧(0985)25-8165  
 鹿 児 島：鹿児島市真砂本町18-1 グリーンモール1F ㊦890 ㊧(0992)51-1778

## 危険防止のために

操作及びメンテナンスに関連したトラブルの大部分は、安全上の基本的注意事項や危険予知を怠ることにより生じます。

危険が予想される状況を予知し、当社が特にすすめた方法で機器を取扱うことにより、トラブルを未然に防ぐことができます。

すべての安全上の基本的注意事項、危険事項、及び“医用電気機器の使用上(安全及び危険防止)の注意事項”をご精読の上、必ず細心の注意を払い、器械が損傷しないよう、また人身事故が発生しないように心掛けてください。

本文中の

**⚠ 警告** とは、それが回避されなかった場合、傷害を負う可能性がある潜在的な危険状況を示します。

**【注意】** とは、機器の故障につながる可能性のある事項及び取扱いの留意点を示します。

医用機器の使用・保守の管理責任は、使用者(病院・診療所)側にあります。  
また、医師及び法的有資格者以外は、ご使用にならないでください。

本器は、歯科診療以外の目的に使用しないでください。

このたびは、歯科総合診療装置 スペースライン フィール 21 をお買上げいただき、誠に有難うございます。

本器の機能を十分に発揮させ、効率よく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みいただき、取扱い・注意事項をお守りください。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

#### ◇お願い

1. 当社又は当社の認めた者以外による修理に基づく故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
2. 当社製品の改造につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で、当社の製品が受けた故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 当社指定の純正部品以外の補修部品の使用による保守・修理などに基づく故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
5. この取扱説明書に記載されている注意事項や操作方法を守らなかった結果に基づく故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
6. この取扱説明書に記載されている電源、設置環境など、本装置の使用条件を逸脱した周囲条件による故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 火災、地震、水害、落雷などの天災による故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

※ 本器の大蔵省令に基づく法定耐用年数(償却年数)は、7年です。

[法定耐用年数(償却年数)は目安ですので、申告の際は顧問税理士とよくご相談ください。]

※ 各部品の耐用年数につきましては、本器に添付しております「安全のしおり」をご参照ください。

## <安全にお使いいただくために>

### ⚠ 警告

- 長時間使用されないときは、漏電などの思わぬ事故を防ぐため、室内の電源ブレーカーをOFFにしてください。(3ページ参照)
- 過熱による火災・やけど・給水回路よりの水洩れなどのおそれがありますので、診療終了後は、必ず電源スイッチをOFFにしてください。(3ページ参照)
- シートを昇降させる前に回りに障害物がないことを確認してください。事故につながるおそれがあります。(3,4ページ参照)
- ヘッドレストを急に下げると患者さんに衝撃を与え事故につながるおそれがありますので、必ずヘッドレストを支えて操作してください。(5ページ参照)
- ヘッドレスト調整ロッドとシャフトホルダーの間に、手指などをはさまないようにご注意ください。(5ページ参照)
- バーの回転が停止してから、ハンドピースを口腔から出入れしてください。回転したままでは危険です。(6,7,8ページ参照)
- 長時間連続して使用された場合、マイクロモーターが熱く感じられたときは、低温やけどのおそれがあります。すぐに使用を中止し温度が下がってから使用してください。(7,8ページ参照)
- スリーウェイシリンジのノズルは、カチッと音がするまで確実に差込んでください。確実に差込まれていませんと、ノズルが飛出すおそれがあります。(11ページ参照)
- ハンドピースご使用後は、必ずバーを取外し、ハンドピースを確実にタッチレス・3D・ホルダーに格納してください。(13ページ参照)
- トレーテーブルに重いもの(2Kg程度以上)を乗せないでください。トレーが傾き、トレーテーブル上の薬品などが落ちるおそれがあります。(13ページ参照)
- 日常のお手入れ時には、必ず電源スイッチをOFFにして行ってください。感電・やけどのおそれがあります。(16,19,20,21,24ページ参照)
- ルナビューライトのランプ切れ及び消灯直後は、ランプ・リフレクター・金属部分が高温になっていますので、触れないでください。やけどの危険があります。(16,21ページ参照)
- ルナビューライトのランプ点灯時やランプ消灯直後に、湿ったガーゼでランプに触れないでください。ランプにクラックが入り、触れた直後や少したってから割れ、人に危害を与えるおそれがあります。(16,21ページ参照)

## オートクレーブ滅菌できるものについて



薬品、異物が付着していますと、故障の原因 及び 変色するおそれがありますので、十分清掃、洗浄を行ってから、オートクレーブ滅菌をしてください。

- ※ オートクレーブ滅菌の際、滅菌パックなどに入れて滅菌されることをお勧めします。
- ※ 樹脂製品のものは、薬液・油類により変形や変色することがありますので、薬液や油類を使用する製品とは別途にオートクレーブ滅菌をしてください。
- ※ 滅菌・乾燥温度は、135°C以下でご使用ください。

# 医用電気機器の使用上 (安全 及び 危険防止) の注意事項

厚生省薬務局長通達 (薬発 第495号・昭和47年6月1日付)

ご精読の上、本器の安全 及び 危険防止にご留意くださいますようお願い申し上げます。

## 1. 熟練した者以外は、機器を使用しないこと

## 2. 機器を設置するときは、次の事項に注意すること

- (1) 水のかからない場所に設置すること
- (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること
- (3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと
- (5) 電源の周波数 [Hz] と電圧 [V] 及び許容電流値 [A] (又は消費電力) に注意すること
- (6) 電池電源の状態(放電状態、極性など)を確認すること
- (7) アースを正しく接続すること

〔ユニット・チェアー・X線装置・エアーコンプレッサーなどの消費電力の大きいものは、必ず第3種以上の接地工事を施すこと〕

## 3. 機器を使用する前には次の事項に注意すること

- (1) スイッチの接触状況、極性、ダイヤル設定、メーター類などの点検を行ない、機器が正確に作動することを確認すること
- (2) アースが完全に接続されていることを確認すること
- (3) すべてのコードの接続が正確でかつ安全であることを確認すること
- (4) 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険をおこすおそれがあるので、十分注意すること
- (5) 患者に直接接続する外部回路を再検討すること
- (6) 電池電源を確認すること

## 4. 機器の使用中は次の事項に注意すること

- (1) 診断、治療に必要な時間、量をこえないように注意すること
- (2) 機器全般 及び 患者に異常のないことを絶えず監視すること
- (3) 機器 及び 患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること
- (4) 機器に患者がふれることのないよう注意すること

## 5. 機器の使用後は次の事項に注意すること

- (1) 定められた手順により操作スイッチ、ダイヤルなど使用前の状態に戻したのちに電源を切る  
こと
- (2) コード類のとりはずしに際しては、コードを持って引抜くなど、無理な力をかけないこと
- (3) 保管場所については次の事項に注意すること
  - ① 水のかからない場所に保管すること
  - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること
  - ③ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること
  - ④ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと
- (4) 付属品、コード、導子などは清浄にしたのち、整理してまとめておくこと
- (5) 機器は次回の使用に支障のないよう必ず清浄にしておくこと

## 6. 故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行ない、修理は専門家にまかせること

## 7. 機器は改造しないこと

## 8. 保守点検

- (1) 機器及び部品は必ず定期点検を行なうこと
- (2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること



## 仕 様

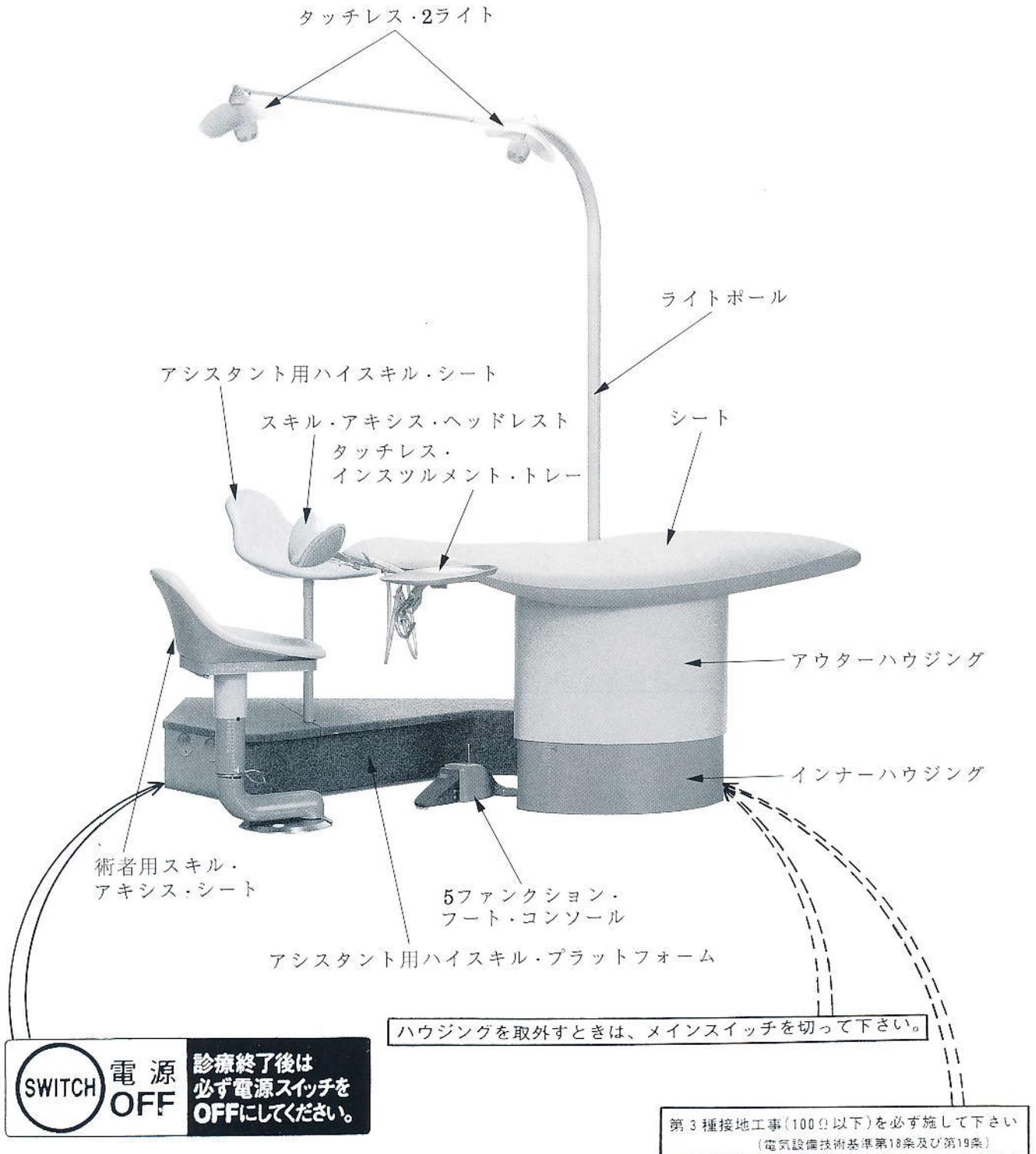
販 売 名	スペースライン フィール 21	
型 式	C 21	
電 源 電 圧	A.C. 100V	
周 波 数	50/60Hz	
消 費 電 力	1.5 kVA	
油圧モーター	200 W コンデンサー起動型	
チェアー制御	電磁弁式	
チェアー本体	全長	1,790 ± 20 mm
	幅	670 ± 20 mm
タッチレス・2ライト高さ(床面より)	2,280 ± 10 mm	
シート座面高さ(床面より)	最高位	960 ± 10 mm
	最低位	660 + <sub>0</sub> <sup>10</sup> mm
術者用スキル・アキシス・シート		
●シート座面高さ	最高位	530 ± 10 mm
	最低位	430 ± 10 mm
●シート前後スライド	140 ± 10 mm	
タッチレス・2ライト	照度	20,000 Lux (A.C. 15Vのとき)
重量	約 180 kg	
医療用具承認番号	(04B) 第1023号	
法定耐用年数(償却年数)	7年	

[改良のため、仕様・記載内容など予告なく変更することがありますので予めご了承ください]

## 標準装備

エアータービンハンドピース フェザータッチカッティング アストロン α2 SAT-C2  
マイクロモーターハンドピース トルックス TR-2N  
スリーウェイシリンジ 2本  
バキュームシリンジ  
タッチレス・インスツルメント・トレイ  
タッチレス・2ライト  
術者用スキル・アキシス・シート  
アシスタント用ハイスکیل・シート  
アシスタント用ハイスکیل・プラットフォーム  
スキル・アキシス・ヘッドレスト(インスツルメントキャノピー 2枚付き)  
オート昇降機構(スキル・スケール付き)  
5ファンクション・フット・コンソール  
歯科用除菌フィルター ステラポアー M(水・エアー)  
ワンタッチ接手(給水・給気)

## 各部の名称と注意銘板



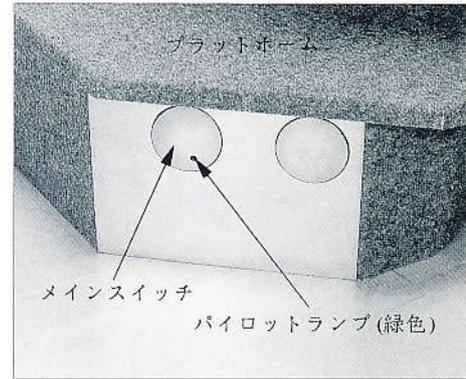
【注意】 ● 床の清掃の際は、5ファンクション・フット・コンソールにワックス掛けの溶剤・水などがかからないようにしてください。

## 取扱い

### 1. 電源スイッチ (メインスイッチ)

アシスタント用ハイスキル・プラットフォームの電源スイッチを押しますと、電源回路がONになり、パイロットランプ(緑色)及びタッチレス・2ライトが点灯します。再度押しますとOFFになります。

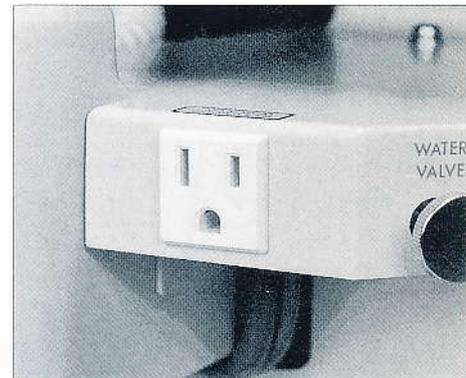
- ⚠ 警告**
- 長時間使用されないときは、漏電などの思わぬ事故を防ぐため、室内の電源ブレーカーをOFFにしてください。
  - 過熱による火災・やけど・給水回路よりの水洩れなどのおそれがありますので、診療終了後は必ず電源スイッチをOFFにしてください。



### 2. 電源差込みコンセント

差込みコンセントの容量は600Wです。

- 【注意】**
- 容量600W以上の機器は、使用しないでください。過電流が流れ、機器の故障の原因になるおそれがあります。
  - 長時間使用されないときは、機器の電源コンセントを必ず抜いてください。



### 3. シートの昇降

#### 5ファンクション・フット・コンソールの昇降レバーで操作

昇降レバーを上げる……シートの上昇

昇降レバーを下げる……シートの下降

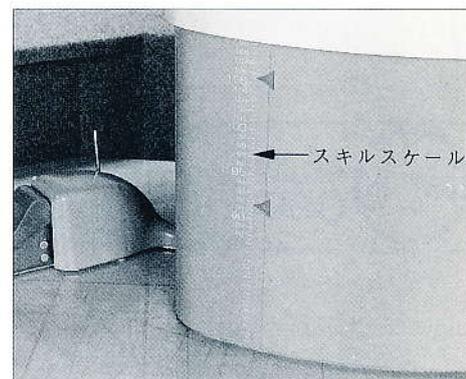
※ 昇降レバーで操作している間のみ、シートが上昇・下降します。



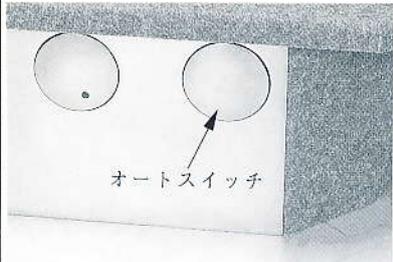
#### スキル・スケール

患者の上顎中切歯切端の高さを示しています。

- ⚠ 警告**
- シートを昇降させる前に回りに障害物がないことを確認してください。事故につながるおそれがあります。

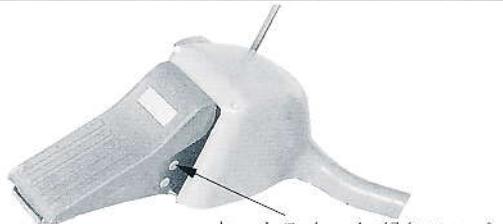


## オート昇降機能(オートスイッチ)の操作

<p>オートスイッチ</p>  <p>2つのポジション(上方・下方)に記憶設定できます。</p>	<p>① オートスイッチを押しますと、シートが上昇し、任意の設定されたポジションで停止します。</p> 	<p>② もう一度オートスイッチを押しますと、シートが下降し、任意の設定されたポジションで停止します。</p> 
---	---	---

### オート位置記憶設定の手順

※ 5ファンクション・フット・コンソールのセットスイッチでシートの高さを設定してください。

<p>① フット・コンソールの昇降レバーを操作し、ご希望のポジション(上方)にします。</p>  <p>※ このとき 緑色ランプが点灯するのを確認してください。</p>	<p>② 上方のセットスイッチ(緑色)を押します。上方のポジションが記憶されます。</p>  <p>セットスイッチ(緑色ランプ)</p>
<p>③ フット・コンソールの昇降レバーを操作し、ご希望のポジション(下方)にします。</p>  <p>※ このとき 橙色ランプが点灯するのを確認してください。</p>	<p>④ 下方のセットスイッチ(橙色)を押します。下方のポジションが記憶されます。</p>  <p>セットスイッチ(橙色ランプ)</p>

※ 各ポジションの変更は①~②又は、③~④の手順を行いますと新しいポジションになります。

※ チェアのオート作動中に緊急停止させる場合は、

- ① オートスイッチを瞬間的に押してください。
- ② 5ファンクション・フット・コンソールの昇降レバー、ペダルのいずれかを瞬間的に押してください。但し、押し続けると、それに付随する機能が作動しますので、ご注意ください。

※ 本器に装着しているエアタービン・マイクロモーターハンドピース回転中に、オートスイッチが押されてもシートは昇降しません。

**⚠ 警告** ● シートを昇降させる前に周りに障害物などが無いことを確認してください。事故につながるおそれがあります。

#### 4. スキル・アキシス・ヘッドレスト

##### ヘッドレストの角度調整

ヘッドレストの角度は3段階に調整できます。

上げるとき …… ヘッドレスト調整ロッドを図のように支え、上方へスライドさせます。

下げるとき …… ヘッドレスト調整ロッドを図のように支え、少し持上げて下方へスライドさせます。

- ⚠ 警告**
- ヘッドレストを急に下げると患者さんに衝撃を与え事故につながるおそれがありますので必ずヘッドレストを支えて操作してください。
  - ヘッドレスト調整ロッドとシャフトホルダーの間に、手指などははさまないようにご注意ください。

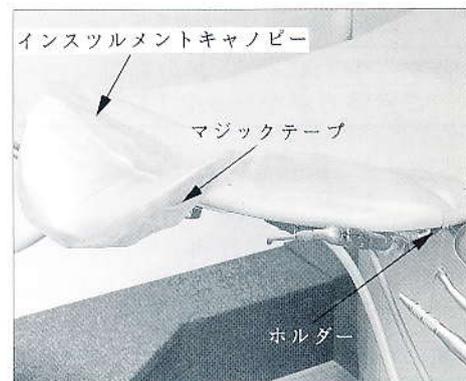
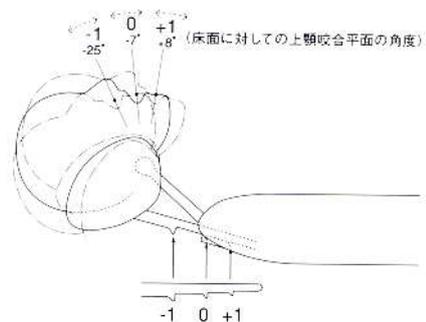
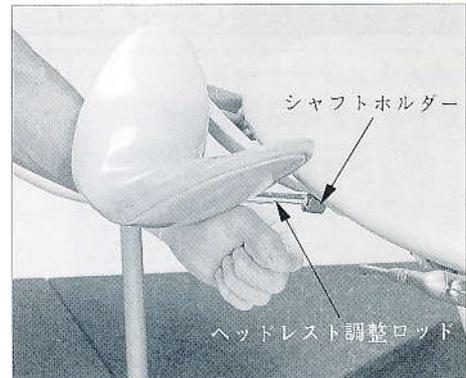
##### スキル・スケール

患者口腔の上顎咬合平面の前後の傾き角度を示しています。

##### インストゥルメントキャノピー

インストゥルメントキャノピーは、ヘッドレストの裏面にマジックテープで貼付け、両先端をチェアホルダーにはめ込み装着します。

**【注意】** ● 日光に当てると、変色することがあります。



#### 5. シリンジのチューブ引出し固定と格納

##### チューブの固定

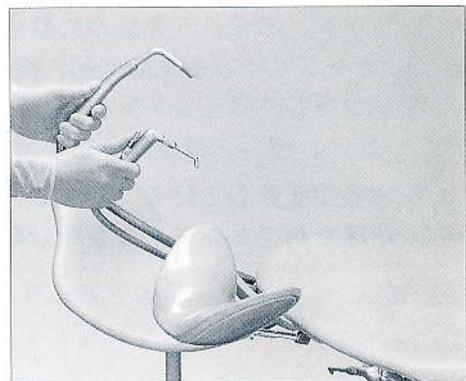
スリーウェイ及びバキュームシリンジを持ち、チューブをストッパーが固定されるまで引出します。

※操作上、術者側のスリーウェイシリンジには、ストッパーはありません。

##### チューブの格納

固定されたチューブを軽く引きますと、格納されます。

**【注意】** ● シリンジは落下させないよう、シリンジホルダーに確実に格納してください。



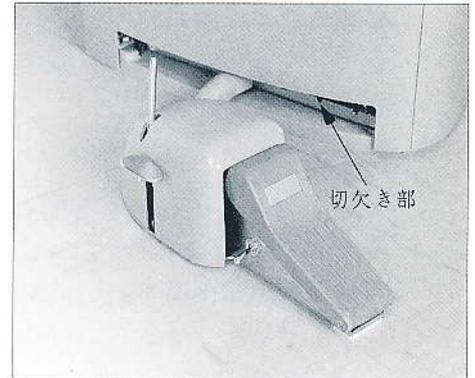
## 6. 5ファンクション・フット・コンソール

5ファンクション・フット・コンソールは、最適な診療ポジションに移動させることができます。

前後に移動させるときは、5ファンクション・フット・コンソールを少し持ち上げ、切欠き部にセットします。

### スキル・スケール

スキル・アキシス・シートと5ファンクション・フット・コンソール上のつま先のレスト点との距離を示しています。



## 7. エアータービンハンドピース フェザータッチカッティング アストロン α2 SAT-C2

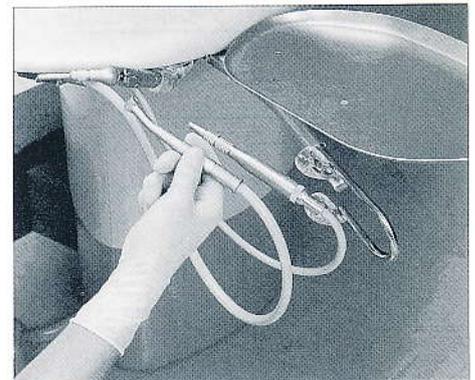
★エアータービンハンドピースのお取扱いは、取扱説明書をご参照ください。

### 回転と注水

ハンドピースをタッチレス・3D・ホルダーから取外します。5ファンクション・フット・コンソールのペダルを少し踏みますとハンドピースが回転します。

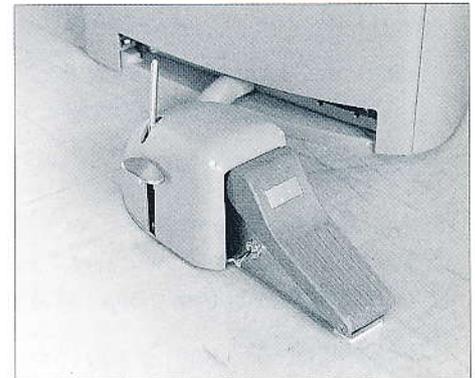
更に踏みますと注水します。

足をペダルから離しますと注水が止まり、回転は急停止します。



**⚠ 警告** ● バーの回転が停止してから、ハンドピースを口腔から出し入れしてください。回転したままでは危険です。

**【注意】** ● エアータービンハンドピースを使用するときは、必ずマイクロモーターハンドピースをタッチレス・3D・ホルダーに掛けてください。マイクロモーターハンドピースが外れてしまうと、光センサーが働き、エアータービンハンドピースは回転せず、マイクロモーターハンドピースが回転します。



### ハンドピースの安全装置

ハンドピース回転中に誤って5ファンクション・フット・コンソールの昇降レバー又はオートスイッチを押されても、チェアが作動しない(チェアロックの安全装置)よう、ハンドピース回路に安全装置が組込まれています。

## ハンドピースの着脱

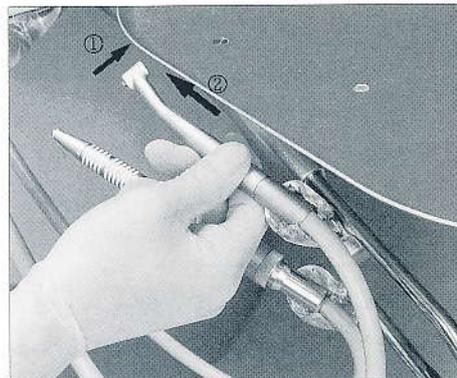
ハンドピースの着脱は、タッチレス・3D・ホルダーに掛けたまま行えます。

### 【脱】

ハンドピースの先端を矢印方向に向けて(リングの先端を溝に引掛ける)、ハンドピースをチューブ接手からまっ直ぐ引抜きます。

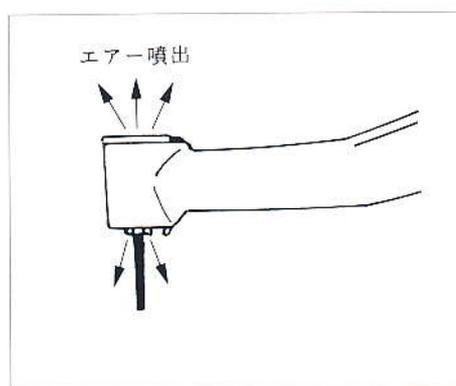
### 【着】

ハンドピースをまっ直ぐチューブ接手に差込みます。



## AT・ARクリーンシステム (オプション)

エアータービンハンドピースでAT・ARクリーンシステムを選択された場合、足をペダルから離しますと、約10秒間AT・ARクリーンシステムが作動し、エア噴出により切削粉や唾液などの給気及び注水回路内への吸引を防止します。



## 8. マイクロモーターハンドピース

### 8-1. トルックス TR-2N

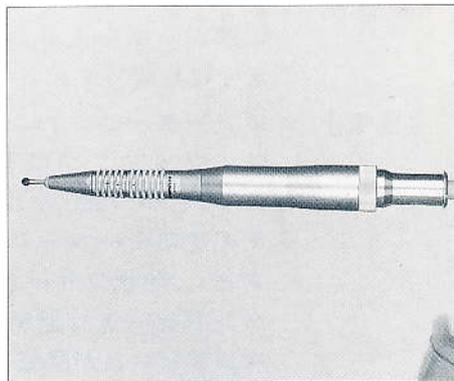
★ マイクロモーターハンドピースのお取扱いは、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

#### 回転速度の調整

タッチレス・3D・ホルダーからハンドピースを取外します。  
5ファンクション・フット・コンソールのペダルを踏みますと、低速回転します。更に踏みますと高速回転します。

低速回転 …… 500 ± 100 rpm

高速回転 …… 17,500  $\begin{matrix} +1,000 \\ -1,500 \end{matrix}$  rpm



- ⚠ 警告**
- バーの回転が停止してから、ハンドピースを口腔から出し入れしてください。回転したままでは危険です。
  - 長時間連続して使用された場合、マイクロモーターが熱く感じられたときは、低温やけどのおそれがあります。すぐに使用を中止し温度が下がってから使用してください。

### ハンドピースの安全装置

6ページのハンドピースの安全装置の項をご参照ください。

### 正逆回転の切替え

5ファンクション・フット・コンソールの正逆回転切替えスイッチを操作します。

スイッチを上方へ …… 逆回転

スイッチを下方へ …… 正回転

【注意】 ● 回転中の正逆回転の切替えは、行わないでください。



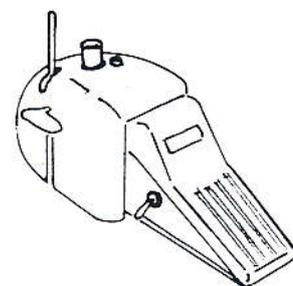
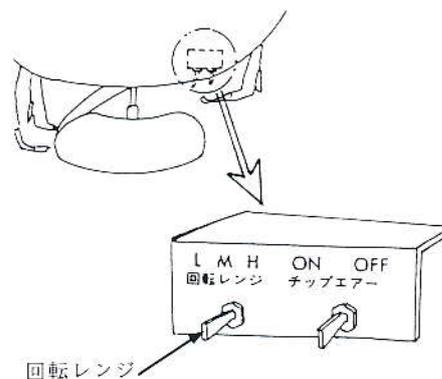
## 8-2. トルックス TR-8, 〈ライト付き〉TR-8-O (オプション)

★ マイクロモーターハンドピースのお取扱いは、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

### 回転速度の調整

タッチレス・3D・ホルダーからハンドピースを取外します。L・M・Hの回転レンジのいずれかに切替えスイッチを移動し、5ファンクション・フット・コンソールのペダルを踏みますと回転します。

- ⚠ **警告** ● バーの回転が停止してから、ハンドピースを口腔から出し入れしてください。回転したままでは危険です。
- 長時間連続して使用された場合、マイクロモーターが熱く感じられたときは、低温やけどのおそれがあります。すぐに使用を中止し温度が下がってから使用してください。

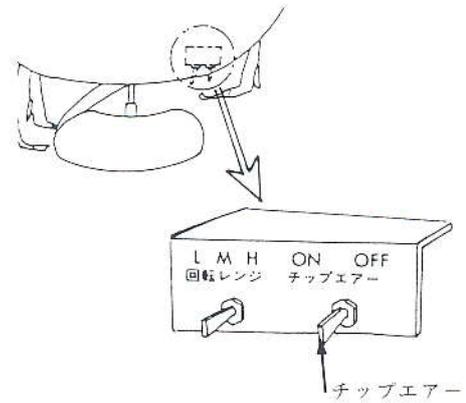


L	LOW 約2,000~3,000 rpm ※ ノズルからエアは出ません
M	MEDIUM 約2,000~9,000 rpm ※ ノズルからエアは出ます
H	HIGH 約2,000~40,000 rpm ※ ノズルからエアは出ます

【注意】 ● マイクロモーター回転中は、LOW・MEDIUM・HIGHの回転切替え操作はできません。

### ハンドピースの注水

タッチレス・3D・ホルダーからハンドピースを取外します。チップエアー切替えスイッチを ON 側にし、5ファンクション・フット・コンソールの注水スイッチを踏み、その後ペダルを踏みますと、エアーと水がスプレー状態(チップエアー)になります。



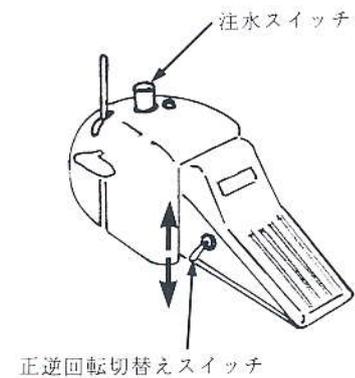
### 正逆回転の切替え

5ファンクション・フット・コンソールの正逆回転切替えスイッチを操作します。

スイッチを上方へ …… 逆回転

スイッチを下方へ …… 正回転

【注意】 ● 回転中は スイッチを押しても切替りません。

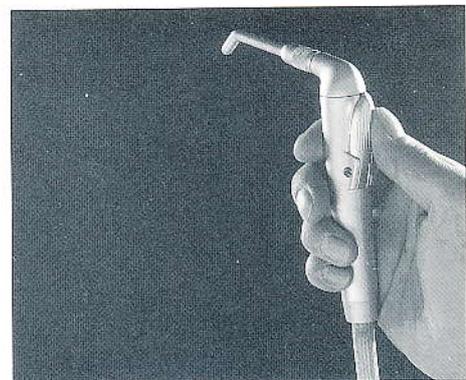


## 9. スリーウェイシリンジ

シリンジは、エアー、ウォーター、ウォータースプレーと三様に使用できます。

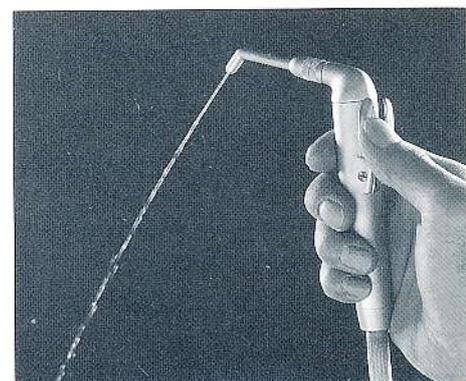
### エアー

“A”レバーを押します。



### ウォーター

“W”レバーを押します。



## ウォータースプレー

“A”と“W”レバーを同時に押します。



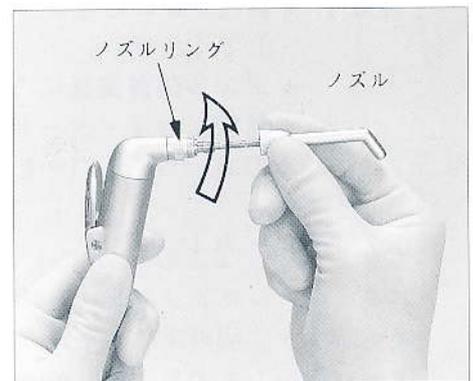
## ノズルのオートクレーブ滅菌

### 【脱】

ノズルを固定してノズルリングを矢印方向に回し、ノズルホルダーから取外します。  
ノズルをオートクレーブで滅菌してください。

### 【着】

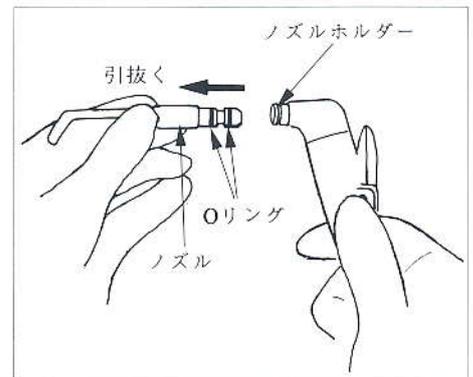
ノズルを固定してノズルリングを反対方向に回し、ノズルホルダーに取付けます。



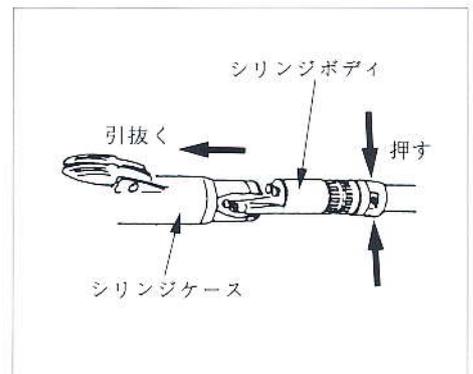
## シリンジケースとノズルのオートクレーブ滅菌 (オートクレーブ滅菌可能型) (オプション)

### 【脱】

① ノズルをノズルホルダーからまっ直ぐ引抜きます。



② シリンジチューブ接手の凹部分の中央を押えながら、シリンジボディからシリンジケースを引抜きます。  
シリンジボディに付いた水分をふき取ってください。  
シリンジケースとノズルをオートクレーブで滅菌してください。

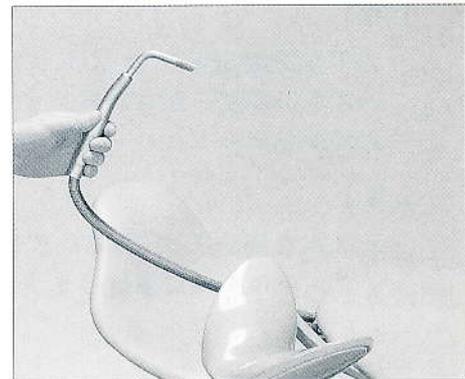
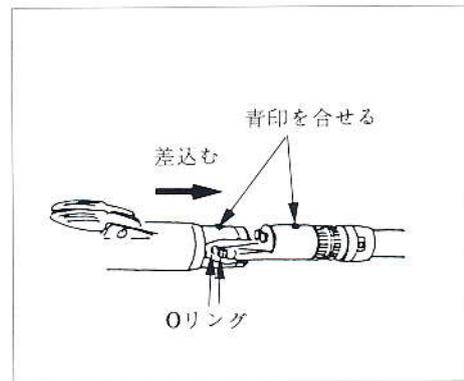


### 【着】

- ① シリンジボディの青印とシリンジケースの青印を合せながら、カチッと音がするまで差込みます。シリンジケースが十分に接続されているか確認してください。
- ② ノズルをノズルホルダーにまっ直ぐカチッと音がするまで差込みます。

**⚠ 警告** ● ノズルはカチッと音がするまで確実に差込んでください。確実に差込まれていませんと、ノズルが飛出すおそれがあります。

- 【注意】** ● 着脱が硬いときは、Oリングにワセリンを塗布してください。
- ノズル装着直後に“A”レバーを押しますと、最初にウォーターが噴出することがありますので、“A”レバーを2~3回押してください。



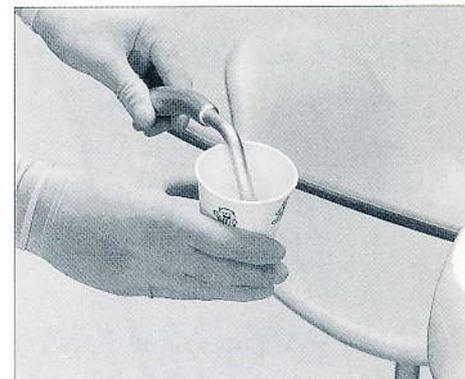
## 10. バキュームシリンジ

バキュームシリンジをシリンジホルダーから引出しますと吸引します。使用後はバキュームシリンジをシリンジホルダーに格納しますと、吸引が停止します。

- 【注意】** ● 連続してバキュームシリンジを使用した場合バキュームタンク内に汚水がいっぱいたまりますと、フロートスイッチが働き、吸引が自動的に停止します。バキュームシリンジをシリンジホルダーに格納して、排水が終わるまでしばらくお待ちください。

### バキュームチューブ回路の洗浄

患者ごとの診療終了後、コップ1~2杯の水を吸引させ、チューブ内を洗浄してください。



### バキュームチップ

チップは吸引の部位に応じて、方向を変えて使用します。

#### 【脱】

バキュームチップをシリンジボディからまっ直ぐ引抜きます。ラバーチップをバキュームチップから引抜きます。バキュームチップ及びラバーチップは、煮沸又はオートクレーブで滅菌してください。  
(乾熱滅菌はできません。)

#### 【着】

ラバーチップをバキュームチップに差込みます。シリンジボディの凹部とバキュームチップの凸部を合せて差込みます。

### シリンジボディのオートクレーブ滅菌 (オートクレーブ滅菌可能型) (オプション)

#### 【脱】

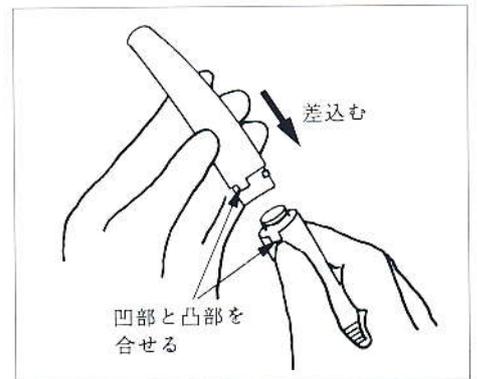
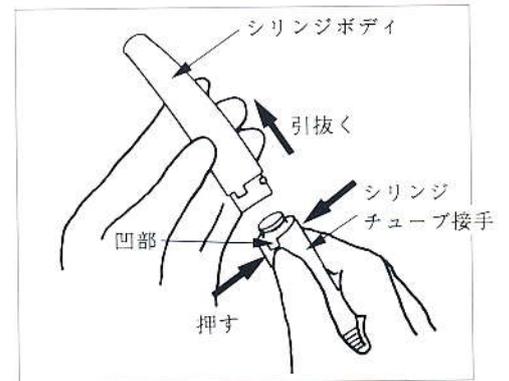
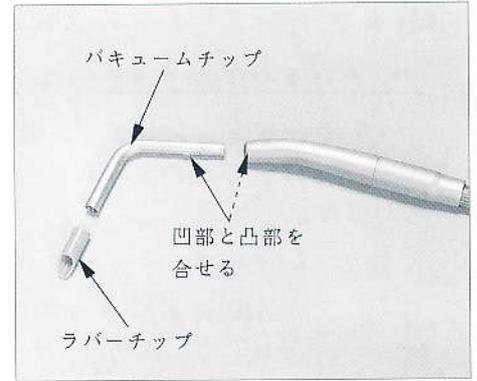
シリンジチューブ接手の凹部分をしっかりと押えながら、シリンジチューブ接手からシリンジボディを引抜きます。

- 【注意】 ● シリンジチューブ接手の凹部分の押えが不十分で、無理にシリンジボディを引抜きますとシリンジボディがシリンジチューブ接手から抜けやすくなります。

シリンジボディをオートクレーブで滅菌してください。

#### 【着】

シリンジボディの凸部とシリンジチューブ接手の凹部を合せて、カチッと音がするまで差込みます。シリンジボディが十分に接続されているか確認してください。



## 11. タッチレス・インストゥルメント・トレイ

### タッチレス・3D・ホルダー

エアータービンハンドピース及びマイクロモーターハンドピースは、写真のようにタッチレス・3D・ホルダーに掛けます。

**⚠ 警告** ● ご使用後は、必ずパーを取外し、ハンドピースを確実にタッチレス・3D・ホルダーに格納してください。

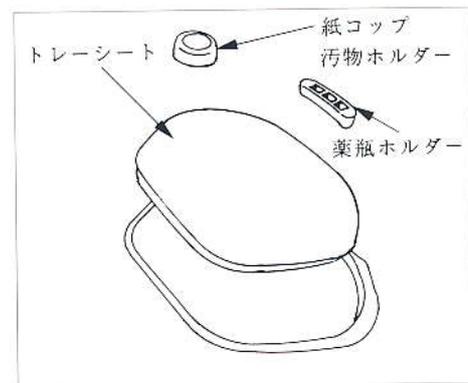
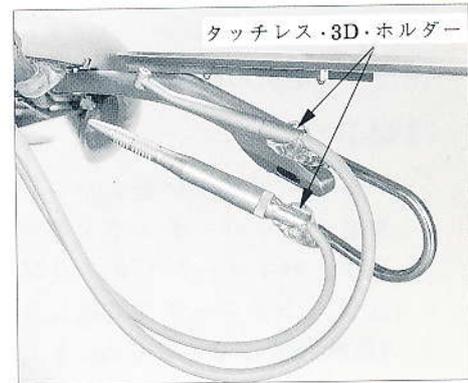
**【注意】** ● チューブを足に引っ掛けたり、他のチューブにからませないように注意してください。

### トレイシート

トレイの上に、シリコン製のトレイシート、紙コップ汚物ホルダー、薬瓶ホルダーを置いてご使用ください。シリコン製のトレイシート、紙コップ汚物ホルダー、薬瓶ホルダーは、患者ごとの診療終了後に消毒用アルコールで清拭するか、又は、消毒用アルコールで清拭してからオートクレーブで滅菌してください。

**⚠ 警告** ● 重いもの(2Kg程度以上)を乗せないでください。トレイが傾き、トレイテーブル上の薬品などが落ちるおそれがあります。

**【注意】** ● 薬液(サホライド、フェノールチモール、クロル亜鉛、ホルマリンクレゾール、クレゾール石けん液、ラスノン、ステリハイド、ヨードグリセリン、タイサリートなど)が付着した場合は、10分以内に消毒用アルコールで清拭してください。(長時間放置しますと、変色する恐れがありますので、ご注意ください。)



## 12. ベースン (オプション)

このベースンは、細菌抑制効果のある銀イオンを含有しています。

汚れが付着したときは、中性洗剤で清掃してください。

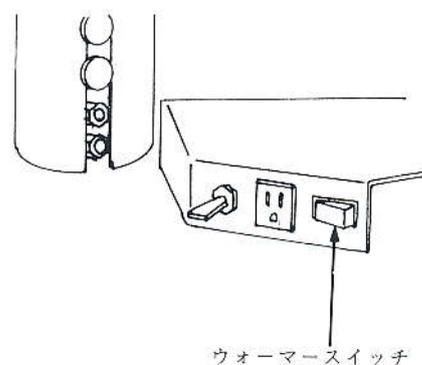
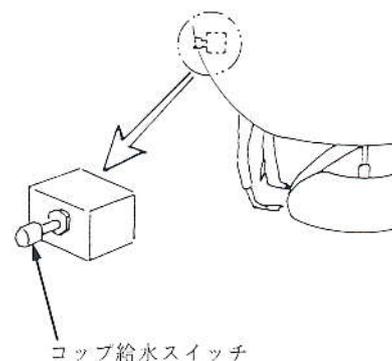
区別するために、ベースンの裏側に『CLEAN & SAFE』マークがついています。

### マニュアルのコップ給水

コップホルダーにコップを乗せ、アシスタント側シート下部のコップ給水スイッチを押している間だけコップに給水します。

### ウォーマーが不要のとき

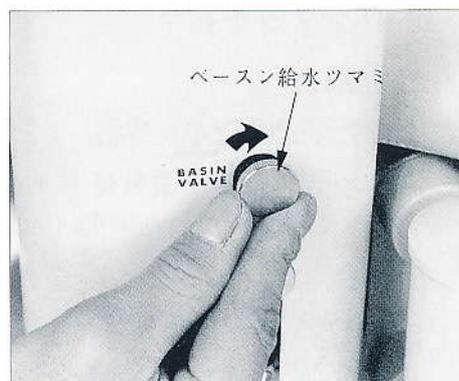
夏期などウォーマーの温水が不要な場合は、ウォーマースイッチの左側を押し、電気回路をOFFにします。



### ベースンへの給水量の調整

電源スイッチがONの間は、いつもベースンに水が流れて洗浄しています。水量はベースン給水つまみで調整してください。

矢印方向にいっぱい回しますと給水は止まります。



### オートフィルターのコップ給水(オプション)

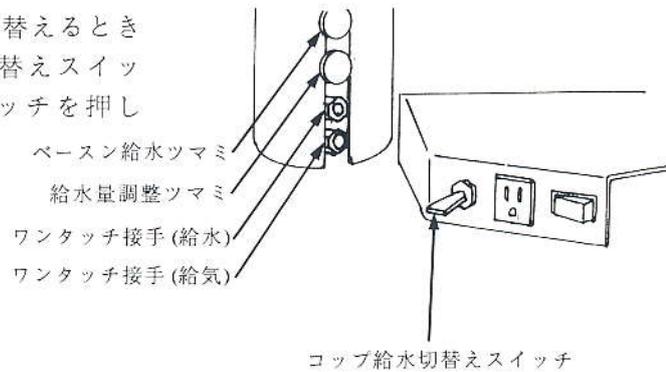
コップをコップホルダーに置きますと、センサーが働きコップに給水します。同時に約15秒間自動的にベースンを洗浄します。

適量になりますとセンサーが働き、自動的に給水が停止します。

※ 紙コップも使用できます。



オートフィルターのコップ給水をマニュアルに切替えるときは、ベースボール下部にあるコップ給水切替えスイッチを **MANUAL** 側にします。コップ給水スイッチを押して、コップに給水することができます。



### フリーホールシステム

水道事故などの場合、清水と汚水とが混合しないようになっています。

(オートフィルター給水の場合は、逆水弁で清水と汚水が混合しないようになっています。)



## 13. ワンタッチ接手

### 給水・給気

#### 【着】

チューブ側の接手を接手レバーが引掛かるまでワンタッチ接手に差込みます。

#### 【脱】

チューブ側の接手レバーを押しながら、ワンタッチ接手から引抜きます。

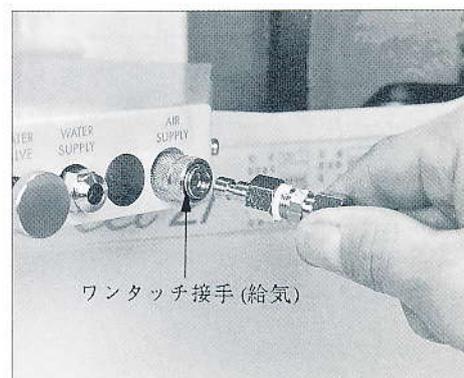
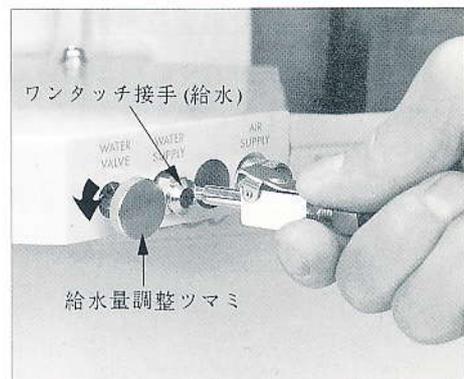
【注意】 ● 水洩れのおそれがありますので、給水・排水接手を間違わないでください。

### 給水量の調整

給水量調整ツマミを矢印方向に回しますと、給水量が多くなります。

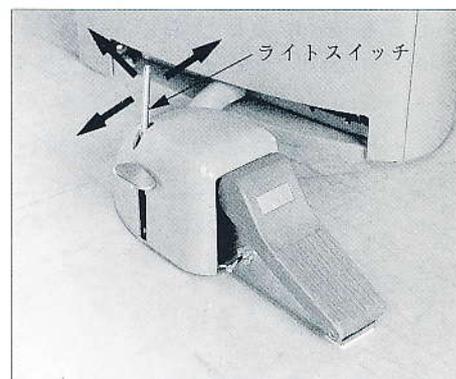
【注意】 ● 水洩れのおそれがありますので、診療終了後は、給水量調整つまみを閉じてください。

※ ベースン付き(オプション)の場合のワンタッチ接手はベースンボール下部に設置されています。このページの一番上の図をご参照ください。



## 14. タッチレス・2ライト

タッチレス・2ライトは、電源スイッチを ON にすると点灯します。診療中にライトの ON/OFF が必要な場合は、5ファンクション・フット・コンソールのライトスイッチを軽く操作して行います。

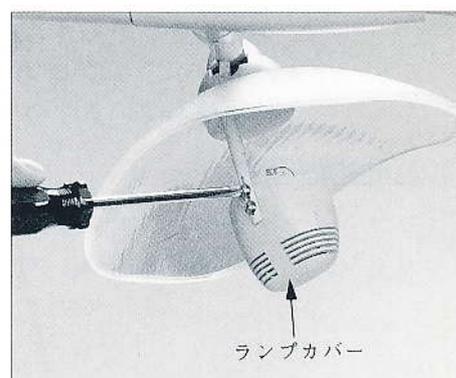


### ランプの交換

電源スイッチを OFF にします。

2個のねじを取外し、ランプカバーを取外します。

**⚠ 警告** ● 必ず電源スイッチを OFF にして行ってください。感電・やけどのおそれがあります。



ランプカバー内側のランプクリップを取外します。



切れたランプを取外します。

新品のランプをナイロンやガーゼなどでおおい持ちます。ランプの2本のプラグをランプソケット部に合せ、まっすぐにゆっくりとランプを押し込みます。

**⚠ 警告** ● ランプ切れ直後は、ランプ・リフレクター・金属部分が高温になっていますので、触れないでください。やけどの危険があります。  
● ランプ点灯時やランプ消灯直後に、湿ったガーゼでランプに触れないでください。ランプにクラックが入り、触れた直後や少したってから割れ、人に危害を与えるおそれがあります。



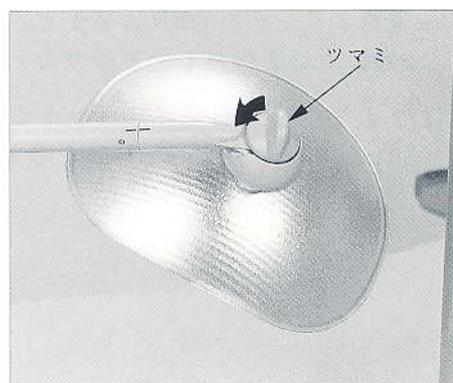
- 【注意】 ●あまり強い力で押し込んだり、ななめに押し込みますと、2本のプラグが破損することもありますのでご注意ください。
- 新品のランプに指紋などをつけないようにしてください。汚れた場合は、消毒用アルコールで清拭してください。

元通りにランプクリップでランプを固定し、2個のねじでランプカバーを取付けます。

- 【注意】 ●このハロゲンランプはルナビューライト専用になっていますので、他のメーカーのものを使用しないでください。
- ハロゲンランプはお取扱い店又は(株)モリタに準備していますので、ご注文ください。

#### 照射位置の調整

リフレクター裏面のツマミを矢印方向に緩めます。  
リフレクターの位置を決め、ツマミを締めます。



## 15. 術者用スキル・アキシス・シート アシスタント用ハイスکیل・シート

<術者用スキル・アキシス・シート>

### シートの昇降

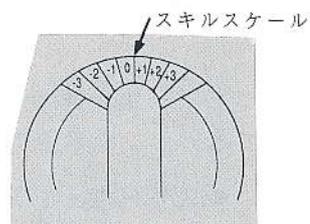
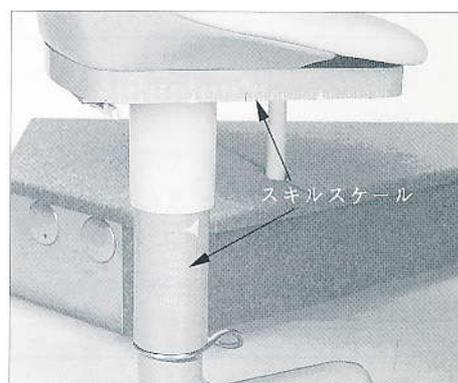
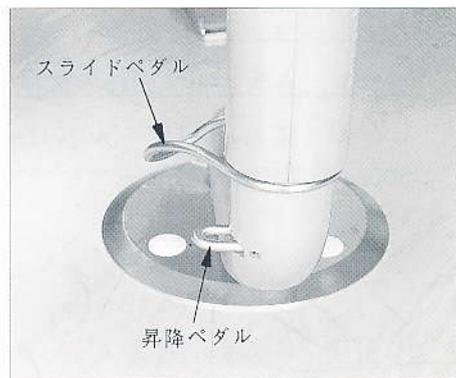
昇降ペダルを踏み、シートを押えながらご希望の位置で足を離しますと固定されます。

### シートの前後スライド

スライドペダルを踏み、ご希望の位置で足を離しますと固定されます。

### スキル・スケール

- 床面から術者の座面までの高さを示します。
- スキル・アキシスに対する術者の前後の距離を示します。
- 術者がスキル・アキシスの周囲を回転する角度を示します。



<アシスタント用ハイスکیل・シート>

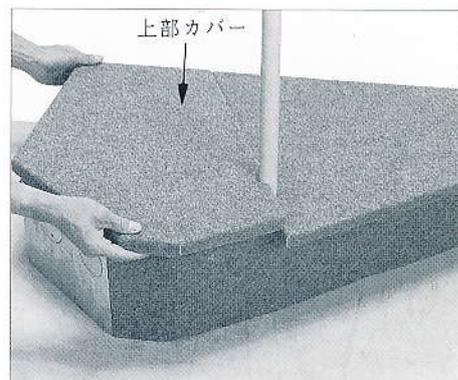
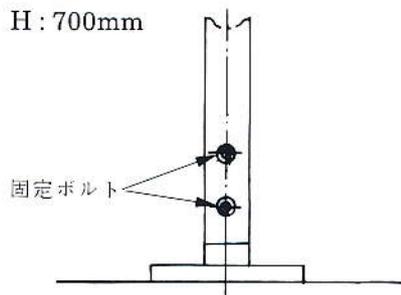
### シートの高さ

アシスタント用ハイスکیل・プラットフォームの上部カバーを取外し、シートポール下部の固定ボルトで調整できます。

床～シート座面まで H: 650mm (標準)

H: 675mm

H: 700mm



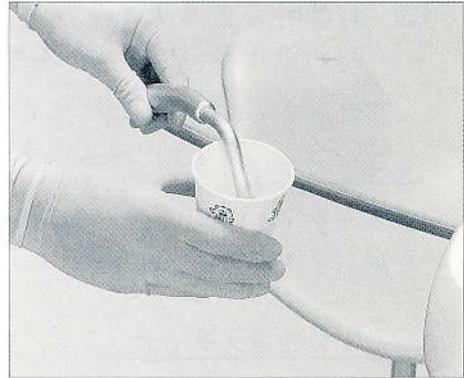
## 日常のお手入れ

※記載の期間は標準的な目安になっておりますので、必要に応じてお手入れしてください。

### 1. 診療終了後

#### バキュームチューブ回路の洗浄

コップ1杯のクレゾール石けん液を吸わせた後、必ず500cc程度の水を吸わせて、チューブ内を洗浄してください。



**⚠警告** ●必ず、電源スイッチをOFFにして行ってください。感電・やけどなどのおそれがあります。

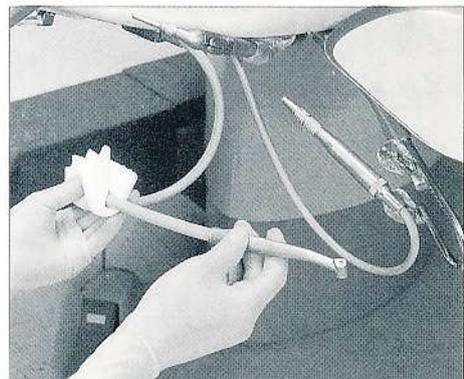
#### シート・ヘッドレストのレザー部の消毒

このシートは、細菌抑制効果のあるレザーを使ったシートです。

消毒用アルコールで清拭することができます。

汚れが付着したときは、中性洗剤で清掃してください。(ハウジングのアシスタント側に表示しております。)

※一部のレザーカラーには対応していません。

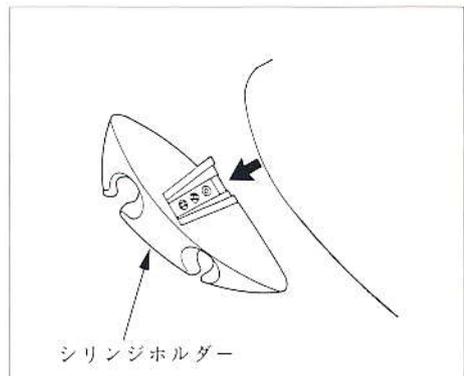


#### ハンドピースチューブ、タッチレス・3D・ホルダーの消毒

エアタービン・マイクロモーターハンドピースチューブ及びタッチレス・3D・ホルダーを、消毒用アルコールで清拭してください。

スリーウェイシリンジ・バキュームシリンジホルダーは、引抜いて取外し、消毒用アルコールで清拭してください。

**【注意】** ●スリーウェイシリンジ・バキュームシリンジのメインチューブは、消毒用アルコールで清拭しないでください。



#### バキュームフィルターの清掃

※清掃時にはゴム手袋などをご使用ください。

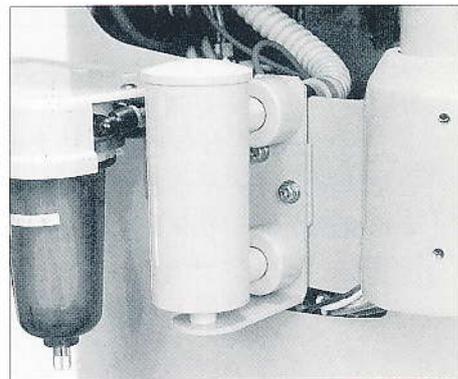
- ①フィルターケースは取付けたままにして、フィルターカバーを上方へ引抜き、バキュームフィルターを取外します。
- ②バキュームフィルターを流水で清掃します。



- ③元通りにケース内にフィルターをはめ込み、カバーを差込みます。(清掃されませんと、バキュームの吸引低下につながります。)

【注意】 ● 清掃後は必ず、フィルターカバーのOリングにワセリン又はグリスを塗布してください。

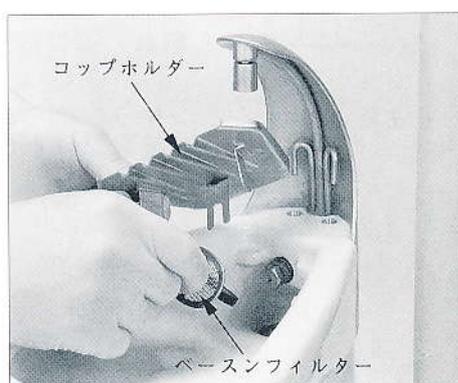
(バキュームフィルターやフィルターケースを清掃されますと、フィルターカバーやケースホルダー内のOリングに油分がなくなり、フィルターケースやフィルターカバーの着脱が困難になります。)



### コップホルダー・ベースンフィルターの清掃(オプション)

※ 清掃時にはゴム手袋等をご使用ください。

ベースンのコップホルダーを外します。ベースンフィルターを取外し、ベースンフィルターを流水で清掃してください。元通りにベースンフィルター、コップホルダーをベースンに取付けます。



## 2. 1週間に1回

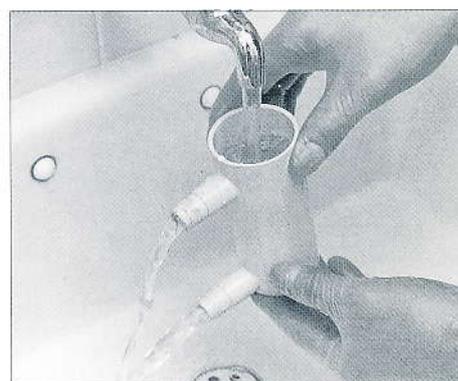
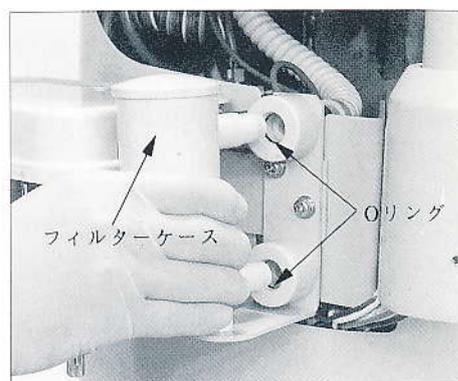
⚠ 警告 ● 必ず、電源スイッチをOFFにして行ってください。感電・やけどなどのおそれがあります。

### フィルターケースの清掃

※ 清掃時にはゴム手袋などをご使用ください。

- ① フィルターケースをホルダーから取外します。
- ② バキュームフィルターを取外し、フィルターケース内部及びフィルターを流水で清掃してください。
- ③ 元通りにフィルターケースにバキュームフィルターとカバーを装着します。

【注意】 ● ケース及びカバーの差込みが不十分ですと、吸引が低下することがあります。  
● 清掃後は、必ずケースホルダーのOリングにワセリン又はグリスを塗布してください。



### タッチレス・2ライトのリフレクターの清掃

リフレクターはコーティング面・裏面ともにエチルアルコールを含ませた清潔なガーゼなどで軽くふいてください。安全カバーは中性洗剤、又はエチルアルコールを含ませた清潔なガーゼなどで軽くふいた後、きれいな水を含ませた清潔なガーゼなどで軽くふいてください。

- ⚠ 警告**
- ランプ消灯直後は、ランプ・リフレクター・金属部分が高温になっていますので、触れないでください。やけどの危険があります。
  - ランプ点灯時やランプ消灯直後に、湿ったガーゼでランプに触れないでください。ランプにクラックが入り、触れた直後や少したってから割れ、人に危害を与えるおそれがあります。

**【注意】**

- ベンジンやシンナーなどの溶剤及び化学ぞうきんは使用しないでください。

### 3. 1か月に1回

- ⚠ 警告**
- 必ず、電源スイッチをOFFにして行ってください。感電・やけどなどのおそれがあります。

ベースンの排水トラップのフィルター（オプション）の清掃

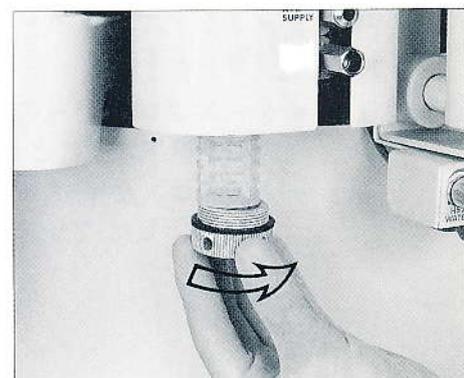
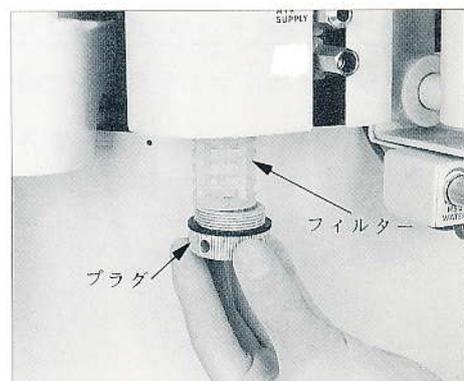
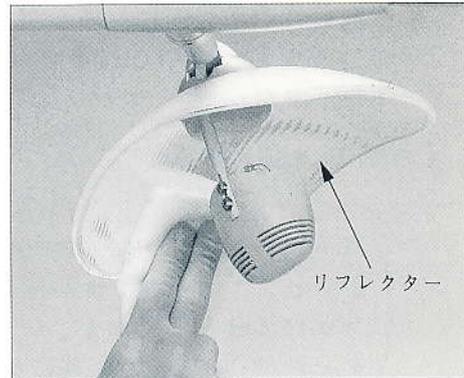
※ 清掃時には、ゴム手袋などをご使用ください。

- ① 排水トラップのプラグを矢印の方向に回して取外し、フィルターを取外します。  
排水は容器で受けてください。

- ② フィルター及びプラグを流水で清掃してください。

- ③ フィルターを排水トラップにはめ込み、フィルターを持ちながらプラグを矢印の方向に回し、十分にねじ込んで固定します。

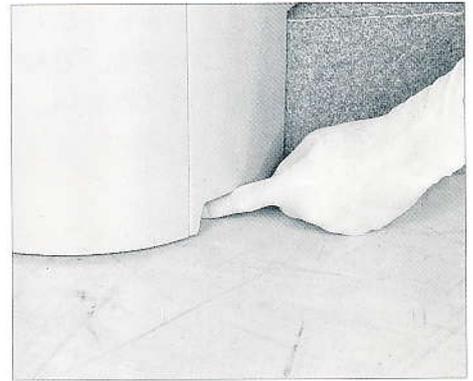
（電源スイッチをONにし、水を流して水洩れがないことを確認してください。）



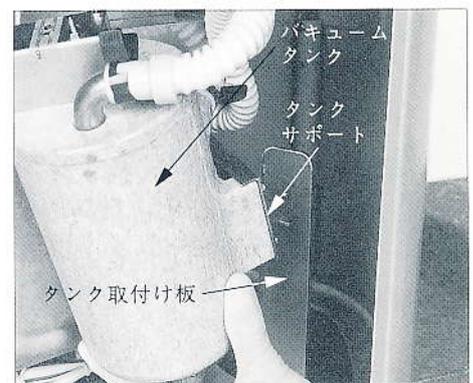
### バキュームタンクの清掃

※ 清掃時にはゴム手袋などをご使用ください。

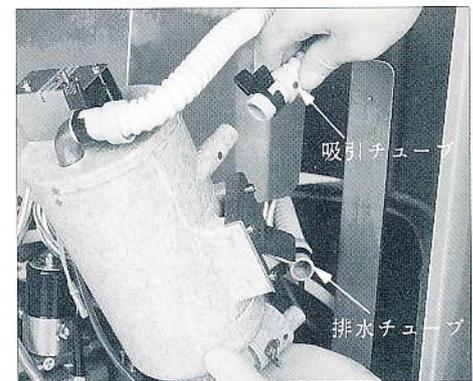
- ① メインテナンススイッチを押し、シートを最上位まで上げます。  
電源スイッチを OFF にします。  
術者側のインナーハウジングを取外します。



- ② バキュームタンクを持ち、タンクサポートをタンク取付け板から取外します。

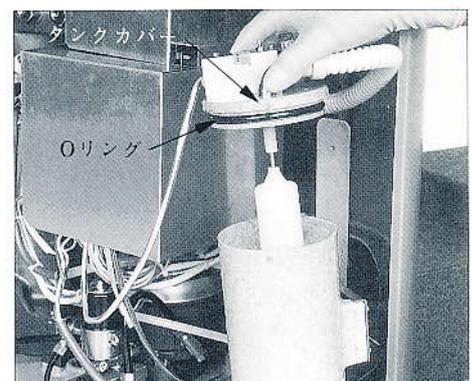


- ③ チューブバンドを緩め、排水チューブと吸引チューブを取外します。



- ④ バキュームタンクをタンクカバーからまっ直ぐに取外します。

【注意】 ● タンクカバーを取外すときは、タンク内部の仕切り板にフロート弁を引っ掛けないよう、注意してください。

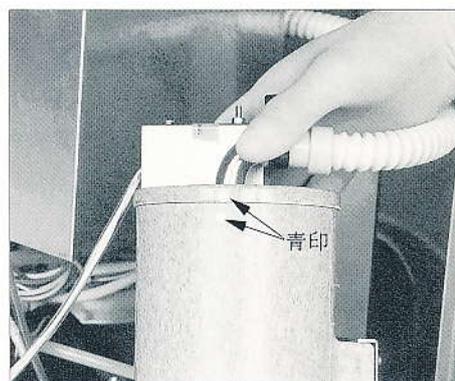


- ⑤ バキュームタンクから仕切り板を取外します。  
バキュームタンク内部、仕切り板及び排水弁を流水で  
きれいに清掃してください。



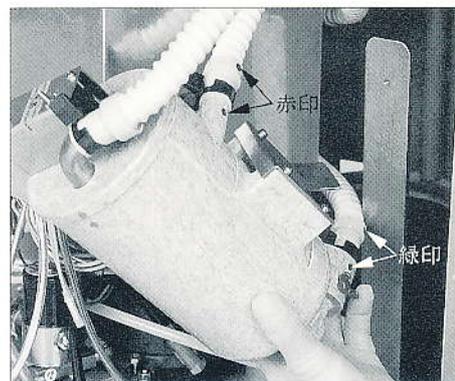
- ⑥ バキュームタンクに仕切り板を取付けます。  
タンクカバーにバキュームタンクを取付けます(青色の  
シールを合せます)。

- 【注意】 ● 清掃後は、必ずタンクカバーのOリングにワ  
セリン又はグリスを塗布してください。  
● バキュームタンクとタンクカバーにすきまが  
ありますと、吸引が低下しますので注意して  
ください。



- ⑦ 排水チューブ(緑色のシールを合せます)と、吸引  
チューブ(赤色のシールを合せます)を差込み、チュー  
ブバンドで固定します。

- 【注意】 ● 確実に固定されていませんと、水洩れになる  
おそれがあります。



- ⑧ タンクサポートをタンク取付け板に差込み、バキュー  
ムタンクを取付けます。  
インナーハウジングのブラケットにある穴を、ベース  
のピンにはめ込みます。



#### 4. 1年に1回

##### 除菌フィルターの取替え

- ① 電源スイッチを **OFF** にします。除菌フィルターのエアバルブを矢印方向に回し、いっぱいまで閉めます。

**⚠ 警告** ● 必ず、電源スイッチを **OFF** にして行ってください。感電・やけどなどのおそれがあります。

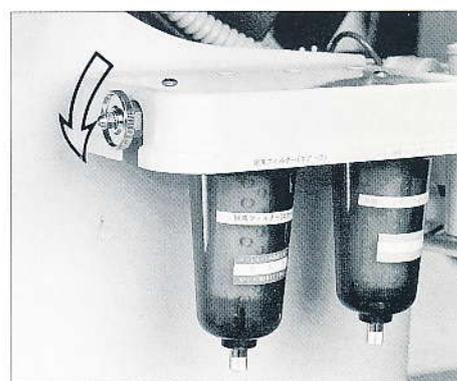
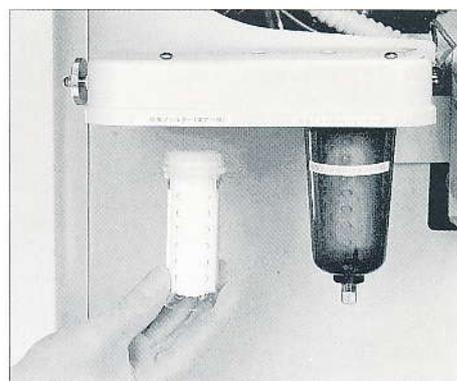
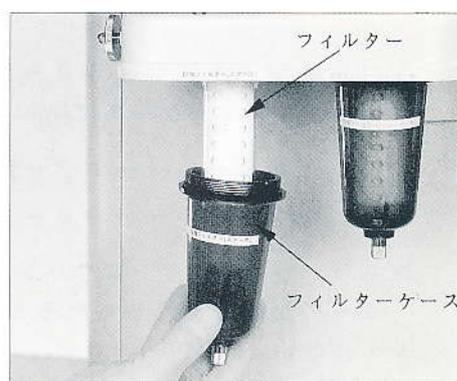
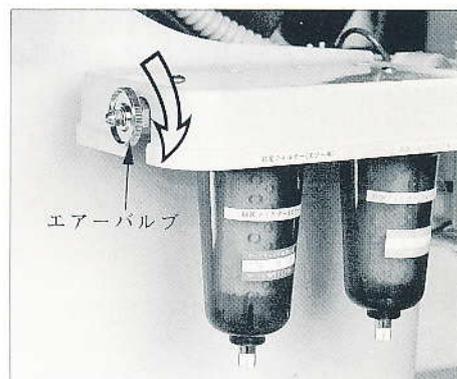
- ② スリーウェイシリンジを使用して、エア、ウォーターの内部圧を抜抜きます。

フィルターケースを取外し、古いエアフィルター、ウォーターフィルターを取外します。

- ③ 新しいフィルター(エア用、ウォーター用)をボディに差込み、フィルターケースをしっかりと取付けます。

**【注意】** ● フィルターは、エア用・ウォーター用を絶対に間違わないでください。

- ④ 除菌フィルターのエアバルブを矢印方向に回し、いっぱいまで開けます。



- ⑤ 電源スイッチを ON にし、スリーウェイシリンジからウォーター及びエアが出るか確認してください。



- ⑥ 付属のシールにフィルター取付け日の日付を記入して、フィルターケースに貼ってください。

緑色シール …… エア用

青色シール …… ウォーター用

- ※ スリーウェイシリンジやハンドピースのエア・ウォーターの出が弱く感じられるときなど、適時、交換してください。

